

2026

.8.31

静岡教弘
教育研究
実践論文
募集

静岡教弘最優秀賞
学校部門 60万円
個人・グループ部門 30万円

後援
文部科学省 静岡県教育委員会
静岡市教育委員会 浜松市教育委員会
静岡新聞社・静岡放送 中日新聞東海本社

公益財団法人日本教育公務員弘済会静岡支部

2026年度 静岡教弘教育研究実践論文募集要項

1. 目的

公益財団法人日本教育公務員弘済会教育研究助成事業規程に基づき、優れた教育研究実践論文を表彰し、その研究成果を広く県下の学校等に紹介し、静岡県教育の発展、向上に寄与することを目的とします。

2. 募集対象及び応募資格

- ① 論文は「学校部門」と「個人・グループ部門」の2部門とします。
 - (1) 学校部門：静岡県内の国・公・私立の幼稚園・こども園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校
 - (2) 個人・グループ部門：上記の学校(園)や静岡県内の教育機関等に所属する教育関係者個人及びそれらの人々で組織する教育研究グループ
- ② 未発表のものでオリジナルの論文を募集対象とします。
 - ・ 公的機関、研究会、市販の図書・教育誌等にすでに発表のもの、及び他の団体に応募したものと同一、または類似していると審査会が判断した場合は審査の対象から除きます。
 - ・ 部門(学校と個人・グループ)が異なっても、論文の内容が他の機関、研究会等に応募したものと同一、または類似していると審査会で判断したものは、審査の対象から除きます。
- ③ 2024年度以前に本表彰の最優秀賞・70周年記念特別賞・優秀賞・優良賞・佳作・奨励賞受賞者及び日教弘教育賞受賞者も応募できます。ただし、2024年度以前の受賞論文の内容がもとなっている場合は、明らかに研究方法が異なったり、内容や成果の積み上げや発展が顕著であったりすることを明確に示してください。
- ④ 2025年度の最優秀賞・優秀賞・優良賞の受賞者は応募できませんが、奨励賞の受賞者は応募できます。なお、過去5年以内に当支部が推薦した日教弘教育賞応募者は、③により当支部への応募はできませんが日教弘教育賞への推薦はしません。
- ⑤ 応募は学校部門、個人・グループ部門あわせて1校(園)原則3件以内とします。
- ⑥ 2026年度静岡教弘教育活動助成金・静岡教弘研修補助金該当校も「学校部門」に応募できます。

3. 応募

「論文本文・要旨」「電子データ」「応募申請書・確認事項」「推薦書」を下記へお送りください。

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-12 静岡県教育会館4F
公益財団法人 日本教育公務員弘済会 静岡支部

「論文の書き方」「応募申請書・確認事項」「推薦書」は、当支部事務局 (TEL 054-205-5130)、参事、学校担当者へご請求いただくか、下記 URL(日教弘 HP)よりダウンロードし、必ず当年度のものをお使いください。

<https://www.nikkkyoko.or.jp/company/shizuoka/dl.html>

- ① 応募された論文・電子データ等は返却しません。
- ② 論文の著作権は公益財団法人日本教育公務員弘済会静岡支部に帰属します。

4. 締切

2026年8月31日(月) 必着

5. 審査

静岡教弘教育研究実践論文審査会(第1次審査)で審査し、教育振興事業選考委員会(第2次審査)で選考後、幹事会の議を経て、支部長が表彰者を決定します。

6. 表彰

12月中旬(予定)に表彰式を行い、下記の助成金を贈呈し、賞状を授与します。

○静岡教弘教育研究実践論文

	学校部門	個人・グループ部門	奨励編数
静岡教弘最優秀賞	60万円	30万円	2編(各1編)
静岡教弘優秀賞	30万円	10万円	5編
静岡教弘優良賞	10万円	5万円	20編程度
静岡教弘奨励賞	3万円	1万円	上記以外の全ての論文

原則として、静岡教弘最優秀賞・優秀賞論文のうち、3編を日本教育公務員弘済会の「日教弘教育賞」に推薦し、審査を経て、下記のいずれかの賞に決定します。したがって、静岡教弘論文最優秀賞・優秀賞と日教弘教育賞と重複しての受賞となります。但し、2021～2025年度を受賞校・受賞者は対象となりません。

○日教弘教育賞

	学校部門	個人・グループ部門
最優秀賞	50万円	30万円
優秀賞	40万円	20万円
優良賞	30万円	15万円
奨励賞	上記に該当しなかった全ての論文	
	10万円	5万円

後援

文部科学省・静岡県教育委員会・静岡市教育委員会・浜松市教育委員会
静岡新聞社・静岡放送・中日新聞社東海本社